



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 スタンレー電気株式会社

コード番号 6923 URL <http://www.stanley.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北野 隆典

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員・経理部門長

(氏名) 飯野 勝利

TEL 03(6866)2222

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	190,528	11.2	17,966	14.7	19,726	18.5	11,621	60.9
24年3月期第3四半期	171,280	△8.0	15,669	△31.0	16,647	△30.9	7,223	△47.1

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 18,620百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △1,149百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	68.46	—
24年3月期第3四半期	42.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第3四半期	322,020		236,472		67.7
24年3月期	316,262		225,596		65.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 218,018百万円 24年3月期 208,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年3月期	—	14.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	257,000	5.7	27,500	4.0	29,500	3.2	17,000	23.0	100.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	179,000,000 株	24年3月期	180,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	9,552,285 株	24年3月期	8,972,048 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	169,764,213 株	24年3月期3Q	171,402,027 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般的な営業の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等が引き続き下支えするものの、世界景気の減速等を背景として、成長は鈍化しました。

一方、海外に目を向けますと、米国経済は、持ち直していますが、「財政の崖」への懸念が消費マインドを押し下げました。欧州経済は、債務問題が長期化する等低調に推移しました。アジア経済は、依然低調に推移しております。また、最低賃金の大幅上昇等も発生しております。中国経済の成長率は予想よりも僅かながら良化したものの、中国の日本製品販売不振は日本の自動車業界に大きな影響を与え、総じて先行き不透明な予断を許さない状況が続いております。

以上のような経済環境の下、当社並びにグループ各社（以下、当社グループ）では、市場ニーズを的確に捉えた製品開発、受注拡大を目指した営業力強化、生産工程や間接部門の徹底的なムダ取りといった生産革新活動による生産性向上、原価低減等を着実に実行し、成果をあげております。

当第3四半期連結累計期間においては、売上高は1,905億2千8百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は179億6千6百万円(前年同期比14.7%増)、経常利益は197億2千6百万円(前年同期比18.5%増)、四半期純利益は116億2千1百万円(前年同期比60.9%増)となりました。

② セグメント情報の概況

1) 自動車機器事業

世界の自動車生産及び販売台数は、欧州を除き増加傾向となっております。

このような市場環境の中、当社グループの自動車機器事業は、アジア新興国における二輪車減産や中国における日系カーメーカーの減産の影響を受けました。また、米国における増産があったものの、増収減益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における自動車機器事業の売上高は1,324億2千8百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は146億4千1百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

2) コンポーネンツ事業

当セグメントが関連する自動車及びエレクトロニクス市場は、伸張しております。

このような市場環境の中、当社グループのコンポーネンツ事業（LED、液晶等）の売上高及び営業利益は、中国の日系カーメーカー向け製品の減少及び遊技向け製品の減少があったものの増収増益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におけるコンポーネンツ事業の売上高は184億5百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益は17億5千2百万円(前年同期比37.2%増)となりました。

3) 電子応用製品事業

当セグメントが関連する自動車及び情報通信機器等の市場は、伸張しております。

このような市場環境の中、当社グループの電子応用製品事業（LED照明製品、液晶用バックライト、ストロボ、操作パネル等）の売上高及び営業利益は、中国の日系カーメーカーの減産の影響を受けたものの増収増益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における電子応用製品事業の売上高は395億9千5百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益は30億3千5百万円(前年同期比58.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,220億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ57億5千7百万円増加しております。主な要因は、流動資産が77億3千1百万円減少したものの、有形固定資産が99億9百万円及び投資その他の資産が26億2百万円増加したことによるものです。流動資産の減少は、配当金の支払いと自己株式を取得したこと等による現金及び預金の減少及び前第4四半期連結会計期間に比べ、当第3四半期連結会計期間の売上が減少したことによる受取手形及び売掛金の減少等によるものです。有形固定資産の増加は、本社新社屋建設に伴い建設仮勘定が増加したこと等によるものです。投資その他の資産の増加は主に株価の上昇により投資有価証券が増加したことによるものです。

負債は855億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ51億1千8百万円減少しております。主な要因は、前第4四半期連結会計期間に比べ、当第3四半期連結会計期間の仕入が減少したことによる支払手形及び買掛金の減少及び未払法人税等の減少等によるものです。

純資産は2,364億7千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ108億7千6百万円増加しております。主な要因は、株主資本が50億2千4百万円増加したこと及びその他の包括利益累計額が44億4千万円増加したこと等によるものです。株主資本の増加は、四半期純利益の計上によるものです。また、その他の包括利益累計額の増加は、円安に伴い為替換算調整勘定が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想については、中国における日本製品の販売不振の影響により未定としておりましたが、見通しの合理的な算定が可能となったため、修正を行いました。

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,896	54,140
受取手形及び売掛金	54,414	45,884
有価証券	9,283	10,451
たな卸資産	17,817	20,357
繰延税金資産	2,625	2,114
その他	12,197	13,564
貸倒引当金	△21	△31
流動資産合計	154,213	146,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	43,830	46,456
機械装置及び運搬具(純額)	28,603	30,255
工具、器具及び備品(純額)	11,518	13,318
土地	12,589	12,575
リース資産(純額)	356	351
建設仮勘定	15,212	19,062
有形固定資産合計	112,110	122,019
無形固定資産	2,836	3,814
投資その他の資産		
投資有価証券	41,589	43,444
繰延税金資産	709	578
その他	4,803	5,681
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	47,101	49,704
固定資産合計	162,049	175,539
資産合計	316,262	322,020

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,653	32,884
短期借入金	5,545	6,309
リース債務	131	138
未払法人税等	2,807	649
繰延税金負債	39	14
賞与引当金	3,129	1,267
役員賞与引当金	135	100
資産除去債務	60	60
その他	13,016	15,733
流動負債合計	64,517	57,158
固定負債		
社債	10,000	10,000
リース債務	231	220
繰延税金負債	6,726	6,735
退職給付引当金	5,670	6,319
役員退職慰労引当金	76	77
資産除去債務	18	567
その他	3,424	4,468
固定負債合計	26,148	28,389
負債合計	90,666	85,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,514	30,514
資本剰余金	29,825	29,825
利益剰余金	170,968	176,276
自己株式	△16,126	△16,409
株主資本合計	215,182	220,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,701	13,982
為替換算調整勘定	△20,330	△16,170
その他の包括利益累計額合計	△6,628	△2,188
新株予約権	61	109
少数株主持分	16,981	18,345
純資産合計	225,596	236,472
負債純資産合計	316,262	322,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	171,280	190,528
売上原価	131,630	148,257
売上総利益	39,649	42,271
販売費及び一般管理費	23,980	24,305
営業利益	15,669	17,966
営業外収益		
受取利息	368	272
受取配当金	364	410
持分法による投資利益	252	980
受取ロイヤリティー	599	819
雑収入	940	222
営業外収益合計	2,524	2,705
営業外費用		
支払利息	228	240
為替差損	889	185
雑損失	428	519
営業外費用合計	1,546	944
経常利益	16,647	19,726
特別利益		
固定資産売却益	336	4
関係会社株式売却益	—	3
特別利益合計	336	8
特別損失		
災害による損失	4,555	—
固定資産除却損	306	606
異常操業度損失	—	689
特別損失合計	4,861	1,296
税金等調整前四半期純利益	12,123	18,438
法人税等	3,549	5,006
少数株主損益調整前四半期純利益	8,573	13,431
少数株主利益	1,350	1,810
四半期純利益	7,223	11,621

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,573	13,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,394	285
為替換算調整勘定	△5,379	4,499
持分法適用会社に対する持分相当額	△949	403
その他の包括利益合計	△9,723	5,188
四半期包括利益	△1,149	18,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,633	16,055
少数株主に係る四半期包括利益	483	2,565

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	119,067	18,353	33,777	81	—	171,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	168	7,746	325	1,337	△ 9,579	—
計	119,235	26,100	34,103	1,419	△ 9,579	171,280
セグメント利益又は 損失(△)	14,862	1,277	1,912	△ 15	△ 2,368	15,669

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,368百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,210百万円、セグメント間取引消去1,818百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	132,428	18,405	39,595	98	—	190,528
セグメント間の内部 売上高又は振替高	261	8,638	1,333	2,062	△ 12,295	—
計	132,689	27,044	40,929	2,160	△ 12,295	190,528
セグメント利益又は 損失(△)	14,641	1,752	3,035	△ 35	△ 1,428	17,966

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,428百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,536百万円、セグメント間取引消去2,221百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。